

03.土ボタル



ゴールドコーストから南西に約 30 km。世界遺産に登録されているスプリングブルック国立公園ナチュラルブリッジがある。ここには、オーストラリアとニュージーランドの一部にしか生息していないと言われている土ボタルが観賞できる。

土ボタル（グロー・ワーム）とは、日本のホタルと同様に体内で生成される物質を化学反応させて発光する生き物である。幻想的な空間を演出するため人気があり、専門ガイドと共に森を散策した。

真っ暗な森を散策するため、小さな懐中電灯が各自一つずつ配られ、その微弱な明りを頼りにしながらの移動であった。

洞窟の天井一面に広がる土ボタルの光が一番のビュースポットだが、そこに至る道脇にも無数に輝いており、とても感動的であった。植物や木々の解説を聞きながら洞窟に到着。天井一面に輝く光はとても綺麗で神秘的で、木々の間から覗く星空と一体になり、幻想的な空間体験だった。

小柳 実